



録画を配信

町立病院の今後の在り方は

町長 安心して暮らせる診療体制を確保する



奥山勝吉 議員

病院管理者の権限

問 補助管理者設置の必要はないか。

町長 今の町立病院の体制の中で求めるものか、今後検討していきたい。

改革プラン

問 改革プランの達成状況はどうか。

町長 指標については達成が難しい状況である。人口減少や道路インフラ整備により、先生方が大勢いる病院を選ぶのは当たり前と思う。達成するためには町民の皆さんの意見をお聞きしながら取り組んでいく。

有限会社ケイエス

しらたか

問 ケイエスしらたかの職務権限と責任は。

副町長 医療事務の職員、調理師職員などの人材確保と安定した採用を目的として設置された。

社員総会でさまざまな協議をし、決定している。

問 ケイエスしらたかの職員教育や危機意識はどうか。

副町長 住民サービスを提供するサービス業だと認識している。患者様、それからお客様という意識で、丁寧な対応が大事である。

町職員の健診

問 町職員の定期健診の在り方は。

町長 診察は、町立病院に行きなさいとは言えないが、できるだけ利用するようお願いする行為は可能である。定期健診は検診センターにお願いしている。

地域包括ケア病床

問 包括ケアシステム病床の利用状況は。

病院事務局長 ケア病床は、1日当たり4人前後の利用状況である。入院日数60日間の上限後は、一般病床への移動も可能である。

病院の赤字対策

問 病院経営において検診事業、人間ドックを拡充すべきではないか。

町長 検診事業や人間ドックについては再度

病院で検討したい。

問 患者様に選んでもらえる病院という努力は。

町長 町民の皆様の求める医療を確保し、持続可能な病院経営に取り組んでいく。

病院の受診予約

問 受診予約のための方法は。

病院事務局長 あらかじめ受付の番号札を取っていただき、対応している。前日夜の12時から番号札を取れるようにしているが、

今後、患者様が受診しやすいように検討していく。

病院へのサイバー攻撃

問 身代金ウイルスの暴挙への対策は。

病院事務局長 ウイルス対策ソフトを毎年更新している。職員にもセキュリティ対策強化のための研修を行っていききたい。



町民から選ばれる病院へ